

# NPOアワード2003

TOKYO JC

「NPOアワード2003—公益循環型社会を目指して」は、9月23日午後2時から都民ホールで開催されました。

冒頭、宮沢滝実実行委員長がアワードの趣旨を説明、次に杉山賢二NPO連携委員会委員長が「公益循環型社会の構築」に関して、公益選択1%制度とNPOによる志民活動を中心とした政策提言を行いました。

次に「公益活動が社会全体に循環する社会」をテーマに、NPO支援制度、NPOの評価、公益選択1%制度などをめぐってパネルディスカッションが行われました。

続いて表彰式では、今年で2回目のNPOアワードに申請のあ



パネルディスカッション  
「公益循環型社会を目指して」



最優秀志民大賞 受賞シーン

った154団体のうち一次選考に残った30団体の名前が読みあげられ、日本NPO学会理事・中村陽一氏(立教大学教授)が選考経過を報告、別項の入賞団体が各選考委員から表彰されました(受賞団体はすべて特定非営利活動法人)。



全受賞団体

## 優秀志民活動賞

藍工房  
東京エイリアンアイズ  
HIVと人権・情報センター  
(東京支部)

## 選考委員会特別賞

## 東京JC賞

経営支援NPOクラブ

## 最優秀志民大賞

## REPORT > 12月例会 今、再び変革の能動者として2004年へ

### うさぎ年のメンバーが卒業

～今、再び変革の能動者として2004年へ～をテーマに、12月13日京王プラザホテルにおいてクリスマス・卒業式例会が開催されました。アワードセレモニー、山下久美子さんのデイナーショー、ハトンタッチセレモニーと続き、最後に



38年生まれの卒業生全員が登壇し卒業式が厳かに行われ、2003年は幕を閉じました。最優秀東京JC賞は政治・行政政策委員会が受賞しました。



### 編集後記

東京から日本を変える思いで、大きな視点からこの国を考えるようにしました。日本を考えるには、本当に日本が好きでなくてはなりません。国を愛するためには、その良さが分かっていなくてはなりません。日本には良いところも悪いところもあります。しばしば悪いところに目が囚われ、国を好きになれないのが現実かもしれません。しかし、日本には他の国に無い素晴らしいところが沢山あるはず。この国に生まれて本当に良かったと思えるように、みんなで力を合わせて変革していきたいと思えます。

広報情報委員会 JCニュース担当副委員長 久野康成

平丸も無事着岸、この号が届く一週間後にはいよいよ古谷丸が新たな船出をします。今年の春、日本JC関東地区協議会洋上スクールで講師として招聘された東洋思想 哲学者の境野勝悟先生に、日本人の心についてご講演を頂き、国歌君が代の歌詞の説明の中でその意味を初めて知りました。素敵な歌なので最後に現代語訳をご紹介します。ご愛読ありがとうございました。

\*「君が代」は1200年前の世界最古の歌でギネスブックに載っている。誇りある歌。女性の恋の歌が起源。「我が愛するあなたの命よ、いつまでも、いつまでも…小さい石が大きくなって苔が生えるまで…」

広報情報委員会 委員長 松本正一郎



TOKYO JC NEWSは環境対応大豆油使用インキを使用しています



TOKYO JC NEWSは古紙配合率100%再生紙を使用しています